シラバス様式(A4・Wo	rd)						
2013 年度以降入学 生	情報リテラシー実践ⅡB	科目種別	基礎科目	基礎科目群		2	特別申請科目
2012 年度以前入学 生	情報リテラシー実践ⅡB	科目種別	基礎教育	育科目	単位数	2	特別申請科目
担当教員	時間割参照	後其	月~金		金曜日	2·3·4時限	
①授業方針・テーマ ②習得できる知識・ 能力や授業の目 的・到達目標	<ul><li>○プログラミングや計算機科学の基礎知識を学び、数理科学的な課題の解決に取り組む。</li><li>○計算機科学の基礎知識</li><li>○プログラミングの基礎知識</li></ul>						
③授業計画・内容	<ul> <li>○プログラミングの基礎(言語の選択は授業者による)</li> <li>1. 情報倫理講習及び情リテ情報倫理テスト、オペレーティングシステムの基礎知識</li> <li>2. エディタの使用法</li> <li>3. プログラミングの基礎知識、ソースコード、翻訳、実行</li> <li>4. アルゴリズム(問題の解法)入門</li> <li>5. 変数の定義と変数の型宣言</li> <li>6. 整数、実数、文字、論理型変数と型変換</li> <li>7. 代入文</li> <li>8. 繰り返し文</li> <li>9. 条件文</li> <li>10. 配列</li> <li>11. キーボードからのデータ入力</li> <li>12. ファイルの読み書き</li> <li>13. メソッドの作成</li> <li>14. プログラミングによる問題解決</li> <li>15. まとめ</li> <li>【授業外学習】eラーニングシステム上のコースウェアなどを使って、予習や復習を十分行うこと。</li> </ul>						
④テキスト·参考書 等 ⑤成績評価方法	〇授業への出席, 授業中の課題提出, 情リテ情報倫理テストの結果						
⑥特記事項	(詳細については授業担当者から説明を行う。)  〇情報リテラシー実践 I を十分に理解していること。 〇履修の方法は、掲示で確認すること。 【オフィスアワー】 方法などについて授業等で連絡する。						